

日食協ニュース

<http://www.n-shokuei.jp/>

H29-

4月号

No.532 (4月1日発行)

発行所: 公益社団法人日本食品衛生協会
日本食品衛生共済協同組合
東京都渋谷区神宮前2-6-1
TEL.03-3403-2111
FAX.03-3478-0059

紹介

大幅に実績を上げる香川県支部の推進施策とは —「あんしんフード君」推進事例—

「あんしんフード君」につきましては、契約件数10万件達成を推進目標に、各支部支所にてさまざまな取組みのもと推進にご尽力いただいています。

そこで今回は、「あんしんフード君」特別支援支部であり、平成29年2月時点で目標達成に必要な増加件数に対する推進率72.2%と、確実に件数を伸ばしている香川県支部（平成29年4月1日より公益社団法人へ移行）の推進施策を一部ご紹介します。

香川県での「あんしんフード君」の推進施策

1. 支部報奨制度として募集担当者に対し1件あたり500円を還付
2. 責任者講習会や各種組合の会議等にて普及推進員または事務職員が制度説明を行う
3. 支所ごとに目標件数を設定
4. 窓口や講習会時にチラシと過去1年間の「香川県内共済金支払い一覧」を配布
5. 全会員宛にチラシを送付（食協だより発送時に同封）
6. 各支所全職員を2回に分けて集めての「あんしんフード君」推進のロールプレイ研修を開催
7. 保健所から情報公開いただいた営業許可名簿に基づき普及推進員が募集

……他

香川県支部が作成した「入会申込書兼加入受付票」▶

当支部では、平成28年度より「あんしんフード君」特別支援支部に指定されたことをきっかけに、支部支所役職員、指導員、普及推進員、三井住友海上担当者が一体となって取り組むことを確認し、上記のとおり推進を行っています。

そのなかでも特長的な施策は、1.の「募集担当者に対し加入受付1件あたり500円の報奨金を還付する」取組みです。これは支部で実施する報奨金制度の一環として行われているもので、募集の際に営業業者に交付した「入会申込書兼加入受付票」（右上図）に担当者の氏名を記入することにより、事務職員のみならず、役員、指導員、普及推進員など実際に加入を受け付けた担当者に支給されるため、自分たちが積極的に推進していく当事者意識を持つことにつながっています。実際、受付窓口では「指導員さんから説明を受けた」との声もあり、指導員の皆さまにも推進に取り組んでいただいていることがうかがえます。当支部では、前年同時期の達成件数と比較し37.7%「あんしんフード君」を増加させており、目標達成に向けて有効な手段のひとつとなっていることは間違いありません。

各支部支所によって事情は異なりますので、すぐに同じ施策を取り入れることは容易ではないとは思いますが、食協に関わるすべての人が目標件数を意識し、当事者意識を持ち連携しながら推進していく方法をそれぞれ模索し、推進目標達成に向け邁進してくださるようお願いいたします。（共済部）

CONTENTS

- 大幅に実績を上げる香川県支部の推進施策とは
—「あんしんフード君」推進事例— …… 1
- 「食の安全をめぐる最近の課題」—食品衛生特別講演会開催—/
第6回組織改革委員会 開催/第4回事業運営委員会 開催 …… 2
- 平成28年度「飲食店事業者向けHACCPの考え方に基づく衛生管理講習会」開催報告/
異物混入を防ぐための基礎講座 開催/平成29年度 日食協年間主要行事 …… 3

- 平成28年度「ノロウイルス食中毒予防強化期間」事業
支部・支所 取組み一覧 …… 4・5
- 平成29年度 実技研修スケジュール …… 5
- 共済金支払状況 …… 6
- (広告) …… 7
- 出版インフォメーション …… 8

報告

「食の安全をめぐる最近の課題」—食品衛生特別講演会開催—

3月1日(水) 食品衛生センター5階講堂において、全国の食品衛生協会、特別会員、食品関係団体、消費者等、約110名の参加者を得て「食品衛生特別講演会」を開催いたしました。

宮城大学名誉教授／一般社団法人食品表示検定協会理事長の池戸重信氏より新食品表示制度施行までの経緯や制度の内容に関する解説を、内閣府食品安全委員会委員長の佐藤洋氏より食の安全に関するリスクコミュニケーションや食物アレルギーの内容をご講演いただきました。

食品衛生に関する最新情報を熱心に聴講される姿に、皆さまの食の安全・安心に対する関心の高さがうかがえました。今後も引き続き啓発活動に力を入れてまいります。

(総務部 高野 綾子)

● 加工食品の原料原産地表示を中心とした食品表示基準の動向

宮城大学 名誉教授
一般社団法人食品表示検定協会
理事長
池戸 重信 氏



● 最近の食品安全評価の現状と課題

内閣府 食品安全委員会
委員長
佐藤 洋 氏

報告

第6回組織改革委員会 開催

2月23日(木) 午後1時30分より、食品衛生センター5階講堂にて、藤原委員長(前兵庫県支部長)を議長として第6回組織改革委員会を開催いたしました。

はじめに「第5回組織改革委員会の意見の確認」後、「会員減少問題と組織改革委員会のこれまでの経緯」について説明を行いました。次に、「組織改革委員会の提言(案)」として、「支部会員数の定義変更と構成員数の調査報告について」や「支部組織の活性化に向けた取組みへのお願いについて」等の確認を行い、各委員より活発な意見交換が行われました。最後に



各委員よりさまざまなご意見をいただきました

「『会員増強モデル支部事業(仮称)』の実施と選定について」と、「HACCPによる衛生管理の制度化について」を協議し、終了いたしました。

(総務部 高野 綾子)



藤原委員長

第4回事業運営委員会 開催

3月3日(金) 午後1時30分より、食品衛生センター5階講堂にて、第4回事業運営委員会を開催いたしました。5つの委員会の締めくくりとなる本委員会は、食品衛生の向上を図るうえで必要となる日食協の各種事業全般にわたる検討を行い、もって業界の発展ならびに国民の健康増進に資することを目的としております。

岡山委員長(奈良県支部長)を議長に、はじめに事務局から各委員会の報告後、協議事項として、「会員減少問題に関する組織改革委員会の提言(案)」について、「飲食店営業におけるHACCPへの取組みについて」、「『あんしんフード君』普及推進への取組みについて」を説明しました。各委員はご自身の支部の具



はじめに岡山委員長によるご挨拶

体的な例を挙げながら、現状を踏まえた活発な協議が行われ貴重な意見交換の場となりました。



岡山委員長

日食協としては、各委員会にて協議された事項について、平成29年度以降の事業に積極的に活かしてまいります。

(総務部 高野 綾子)

報告

平成28年度「飲食店事業者向けHACCPの考え方に基づく衛生管理講習会」開催報告

～飲食店等食品事業者におけるHACCP理解醸成事業～

本紙12月号でもご案内したとおり厚生労働省より「飲食店等食品事業者におけるHACCP理解醸成事業」の委託を受け、全国7会場（札幌市、仙台市、東京、名古屋市、大阪市、呉市、福岡市）で飲食店向けの講習会を開催し、合計401名にご参加いただきました。あわせて厚生労働省が作成したリーフレットを10万枚印刷し、講習会開催地支部を中心に食品衛生指導員活動を通じた配布により普及啓発活動を実施いたしました。

講習会では、HACCPの考え方に基づく衛生管理とは、従来行われている食中毒予防三原則を体系的に整理して食品の安全性確保の取組みを「見える化」することを解説しました。「見える化」とは①今、取り組んでいる衛生管理とメニューに応じた衛生管理の注意点（冷却や加熱など）を明確にする衛生管理計画を作成、②衛生管理計画を実行、③実行したことを日報などに記録、確認することです。これにより食品の安全性向上、事故発生の防止・迅速な原因究明に役立てられるほか、衛生管理を適正に行っていることを具体的に説明でき、消費者のメリットにも

つながることを具体的にかつ平易な表現で解説いたしました。

受講者からは、「具体的な」「今後の、取り組んでいける」等の前向きなご意見を多くいただきました。

日食協としては、平成29年度も飲食店事業者を中心に食品衛生指導員の研修や巡回指導時の情報提供ツール等を作成し、HACCPによる衛生管理推進のための諸事業を実施してまいります。

（公益事業部 岡本 愛）



厚生労働省HPよりダウンロードできます

報告

異物混入を防ぐための基礎講座 開催

静岡県支部との共催により2月23日（木）静岡県総合社会福祉会館シズウエルにて静岡県健康福祉部生活衛生局 衛生課 中嶋主査、（一財）環境文化創造研究所 江藤常任理事のお二方をお招きし、当協会 佐藤技術参与を含めた3名の講師にて、異物混入対策に関わる講習会を開催し、県内外より176名の方がたに参加いただきました。

行政の立場から静岡県内における異物混入を含む不良食品事例の解説、検査・コンサルをされていた立場から原因究明と再発防止対策についてご講演いただき、佐藤技術参与より改めて考える異物混入と苦情について講演いたしました。

たいへん多くの方にご参加いただき、改めて異物混入の関心の高さを感じられた講習会でした。ご協力をいただいた静岡県支部へ感謝申し上げます。（公益事業部 吉田 裕一）



多くの方にご参加いただきました

平成29年度 日食協 年間主要行事

- | | |
|-----------|--|
| 5月12日(金) | 九州ブロック大会 |
| 5月26日(金) | 理事会[決算] (日食協) |
| 6月 8日(木) | 北海道・東北ブロック大会 |
| 6月14日(水) | 中・四国ブロック大会 |
| 6月23日(金) | 定時総会(日食協)・
通常総会(日食共組) |
| 6月27日(火) | 東海・北陸ブロック大会 |
| 7月 5日(水) | 近畿ブロック大会 |
| 7月13日(木) | 関東・甲信越ブロック大会 |
| 8月 1日(火) | 第42回食品衛生懇話会 |
| 9月上旬 | 表彰中央審査会 |
| 10月25日(水) | 全国支部長会議
食品衛生指導員全国大会
(会場：ヤクルトホール) |
| 10月26日(木) | 食品衛生功労者・食品衛生
優良施設表彰式
(会場：明治座) |

報告

平成28年度「ノロウイルス食中毒予防強化期間」事業 支部・支所 取組み一覧

今月号も引き続き支部・支所の取組みをご紹介します。

(公益事業部)

支部名	開催日	支部・支所	参加者数	参加費	講 師 (敬称略)
富山県	10/26	富山県支部	58	無料	富山県厚生部生活衛生課 課長補佐 堂高一彦、 サラヤ(株)名古屋営業所 食品衛生インストラクター 浦瀬恵介
	11/15	高岡支所	70	無料	富山県高岡厚生センター 次長 中島由雅、食品衛生班長 堂高千束、 サラヤ(株)名古屋営業所 食品衛生インストラクター 浦瀬恵介
	10/1 ~ 1/31	県内各支所	2,175	無料	各支所役員、食品衛生指導員
石川県	10/13	石川県支部、 小松能美支所、加賀支所	179	無料	加賀市医療センター 感染管理認定看護師 赤尾康子
	11/9	七尾鹿島支所	120	無料	サラヤ(株) 浴村友香里
	11/29	金沢市支所	132	無料	金沢市保健所 岡村卓朗、サラヤ(株) 浴村友香里、 (一財)石川県予防医学協会 鈴木一人
福井県	12/8	福井県支部	150	無料(会員以外 は1,000円/人)	日本食品衛生協会 学術顧問 丸山務
山梨県	11/25	山梨県支部	62	無料	山梨県福祉保健部衛生業務課、東京サラヤ(株)
	12/1	山梨県支部	52	無料	山梨県福祉保健部衛生業務課、東京サラヤ(株)
	12/21	山梨県支部	93	無料	山梨県福祉保健部衛生業務課、東京サラヤ(株)
長野県	12/8	長野県支部	95	会 員:無料 非会員:1,000円	北里大学生命科学研究所 教授 片山和彦 他2名
	2/13	佐久支所	55	無料	佐久保健福祉事務所食品衛生監視員、手洗いマイスター
	11/22	飯田支所	50	無料	手洗いマイスター、普及推進員
	10/13	大北支所	402	無料	大町保健福祉事務所食品衛生監視員、長野県食協職員
	10/27	大北支所	152	無料	大町保健福祉事務所食品衛生監視員、長野県食協職員
	12/1	大北支所	219	無料	大町保健福祉事務所食品衛生監視員、長野県食協職員
	11/24	北信支所	110	無料	北信保健福祉事務所食品衛生監視員
岐阜県	1/24	揖斐本巣支所	400	無料	-
	11/30	中濃支所	42	無料	関保健所生活衛生課 技師 鈴木素子
	11/12	可茂支所	200	無料	食品衛生指導員(手洗いマイスター)
	11/1	下呂市支所	11,091	無料	-
	12/8	飛騨支所	1,000	無料	-
静岡県	11/21	岐阜市支所	192	無料	岐阜市保健所 加藤康光、神戸英理
	11/8	修善寺支所	135	無料	東部保健所 修善寺支所 職員
	11/14	修善寺支所	143	無料	
	11/17	修善寺支所	118	無料	
	11/21	修善寺支所	124	無料	
	11/22	修善寺支所	68	無料	
	11/21	沼津支所	130	無料	東部保健所 部長 植松、班長 矢野
	11/28	浜北支所	62	無料	浜松市保健所 浜北支所 大塚翔平
	12/14	御殿場支所	53	無料	静岡県食品衛生コンサルタント協会 鈴木宏
	1/11	伊東支所	218	無料	熱海保健所 衛生業務課員
	1/13	伊東支所	151	無料	
	1/18	伊東支所	259	無料	
	1/20	伊東支所	153	無料	
	2/9	静岡県支部	51	無料	㈱東洋食品 衛生部副部長 本田敬康、静岡県食品衛生協会 専務理事 遠藤壽、 静岡県食品衛生協会 指導員連絡協議会長 柴山馨
愛知県	11/1	一宮支所	103	無料	一宮保健所 食品安全課 課長補佐 稲垣広孝
	11/2	西尾支所	50	無料	西尾保健所 環境・食品安全課 主査 新井まり子
	11/9	岡崎支所	50	無料	岡崎市保健所生活衛生課 食品衛生班長 板倉裕子
	11/15	津島支所	50	無料	サラヤ(株)名古屋営業所 食品衛生サポート部 櫻本英典
	11/16	みよし支所	50	無料	衣浦東部保健所 みよし保健分室 主査 平田桂英子、 サラヤ(株)食品衛生インストラクター
	12/8	瀬戸支所	50	無料	瀬戸保健所食品安全課 主任 黒坂浩子、 (株)アルボース 名古屋支店営業課 田中真悟
	1/18	豊川支所	50	無料	サラヤ(株)名古屋営業所 食品衛生サポート部 櫻本英典
	1/24	清須支所	50	無料	清須保健所 環境・食品安全課 課長補佐 樋川英宏
	1/25	新城支所	50	無料	新城保健所 環境・食品安全課 課長補佐 藤城和徳、 サラヤ(株)名古屋営業所 食品衛生サポート部 櫻本英典
	2/20、23	豊明支所	50	無料	瀬戸保健所 環境食品安全課 課長補佐 矢野
三重県	11/18	四日市支所	123	無料	食品分析開発センター 齋藤希
	11/29	伊賀支所	100	無料	サラヤ(株) 長坂千佳
	11/7	桑員支所	99	無料	保健所 主査 高崎
	11/11	桑員支所	64	無料	保健所 主査 大野
	12/8	鈴鹿支所	101	無料	保健所 主任 森本
	11/2	紀北支所	58	無料	サラヤ(株) 浴村
	11/21	津支所	165	無料	東京都食品衛生協会 廣瀬俊之
	11/10	紀南支所	68	無料	(株)イムテス 山口

支部名	開催日	支部・支所	参加者数	参加費	講 師 (敬称略)
滋賀県	10/12	大津市支所	101	無料	大津市保健所職員
	10/26	大津市支所	60	無料	大津市保健所職員
	11/8	高島支所	77	無料	高島保健所職員
	11/9	長浜支所	89	無料	滋賀県食品衛生協会 専務理事 林宏一
	1/18	八日市支所、八幡支所	61	無料	滋賀県食品衛生協会 専務理事 林宏一
京都府	11/16	京都府支部	95	無料	サラヤ(株)サニテーション事業本部近畿支店 食品衛生サポート部 次長 窪田忠宏
	11/6	乙訓支所	52	500円/組	木村正夫、北川明、長西章、林一郎、樋口義行
	11/30	乙訓支所	73	200円	林正幸、房野幸治、友田成生、多具有美、宮小路佳史、小西光
	1/25	乙訓支所	55	200円	林正幸、房野幸治、友田成生、小西光、宮小路佳史
	2/23	綴喜支所	51	無料	サラヤ(株)サニテーション事業本部京都支店 食品衛生インストラクター 滝田優
	1/30	南丹支所	81	無料	サラヤ(株)サニテーション事業本部近畿支店 食品衛生サポート部 次長 窪田忠宏
大阪	11/8	大阪支部	174	無料	大阪府立公衆衛生研究所 左近直美、イカリ消毒(株) 梅迫誠一
	11/17	大阪支部	185	無料	大阪府立公衆衛生研究所 左近直美、サラヤ(株) 木村衣里
	11/25	大阪支部	169	無料	大阪府立公衆衛生研究所 左近直美、イカリ消毒(株) 梅迫誠一
兵庫県	11/16	加古川支所	92	無料	加古川健康福祉事務所 食品安全専門官 渡部雅博
	11/29	明石支所	63	無料	サラヤ(株) 近畿支店 食品衛生サポート部 次長 窪田忠宏
	12/7	淡路支所	813	無料	兵庫県立淡路高校 講師 藤本法美
	1/25	但馬支所	62	無料	上田勝信、橘秀夫
奈良県	11/1	奈良県支部、宇陀支所	60	無料	(株)アルボース 倉野光生
	11/2	奈良県支部、奈良支所	21	無料	(株)アルボース 倉野光生

こちら
食品衛生研究所

平成29年度 実技研修スケジュール

平成29年度の実技研修スケジュールが以下のように決定しました。各事業所にて検査や品質管理を担当されている皆さまの検査技術の習得・向上を目的とした、微生物・理化学検査等の研修にご利用ください。

開催日	講習会名	定員	受講料(税込)
5/18(木)	理化学試験の基礎実技研修	24	食協・特別会員 24,840円 一般 29,160円
6/7(水)	異臭クレーム対応のための官能評価講習会(基礎編)	36	食協・特別会員 27,000円 一般 32,400円
6/21(水)	食品製造現場における異物混入防止対策研修会 (現場改善と再発防止のポイント編)	36	食協・特別会員 27,000円 一般 32,400円
6/28(水)・29(木)	食品微生物検査実習(基礎2日間コース)	24	食協・特別会員 44,280円 一般 49,680円
7/6(木)	食物アレルギー検査実習(基礎1日間コース)	30	食協・特別会員 28,080円 一般 34,560円
9/28(木)・29(金)	食品微生物検査実習 (黄色ブドウ球菌・サルモネラ属菌2日間コース)	36	食協・特別会員 44,280円 一般 49,680円
10/19(木)・20(金)	食品汚染カビ検査実習(基礎2日間コース)	24	食協・特別会員 48,600円 一般 54,000円
11/8(水)	異臭クレーム対応のための官能評価講習会(基礎編)	36	食協・特別会員 27,000円 一般 32,400円
11/16(木)	理化学試験の基礎実技研修	24	食協・特別会員 24,840円 一般 29,160円
1/25(木)・26(金)	食品微生物検査実習(基礎2日間コース)	24	食協・特別会員 44,280円 一般 49,680円
2/20(火)	食品製造現場における異物混入防止対策研修会 (実践的鑑定技術編)	36	食協・特別会員 32,400円 一般 37,800円
3/9(金)	自治体職員向け実習(リステリア)	調整中	(30,000円前後で検討中)

※講習会名や募集人数、参加費等については実習内容により変更する場合がございます。

詳細が決まり次第随時更新してまいりますので、ホームページをご覧ください。上記以外にも、事業者さまからのご要望に応じ、事業所ごとの個別研修会等にも対応していますので、お問い合わせください。

お問い合わせ先：食品衛生研究所 検査事業部管理課

TEL 042-789-0212

HP <http://www.n-shokuei.jp/houjin/laboratory/kensyu/>

弁護士費用も補償！いざという時のために共済加入を 「あんしんフード君」・「食品営業賠償共済」 共済金の支払い状況

Close Up 解説

串を噛んで歯が折れた!? 弁護士委任で無事解決

今回は提供した弁当が原因で「歯が折れた」と不当な申し出を受け、弁護士費用を支払った事例をご紹介します。お客は購入した弁当のおかず「串フライ」の串を奥歯で強く噛んだ際に、根元から歯が折れたと主張。弁護士に委任し交渉していく過程において、医師から診断書を取り寄せ確認したところ、串フライを強く噛んだことが原因ではなく、元々被害者側に原因のある欠損の可能性が高いとの見解でした。この例では、診断書代16,800円に加え、弁護士費用324,000円をお支払いいたしました。店舗側に非がなくとも不当に賠償請求をされることがあります。そのような場合でも、当共済に加入していれば、争訟費用として訴訟費用、弁護士報酬等が、また「あんしんフード君」に加入していれば、裁判にかかわる諸費用を補償する訴訟対応費用があるのでさらに安心できます。食品にかかわる営業をされる際には、ぜひ「あんしんフード君」へのご加入をお勧めください。

原因物質等	事故発生日	支部名	支所名	加入コース	業種名	年間掛金(円) 休業掛金(円)	事故の概況	被害者数	共済金額(円)
異物混入	2015.10.25	茨城県	筑西	ワイド	仕出し・弁当	138,000 110,600	提供した弁当の串揚げをお客が喫食した際に串を強く噛み、奥歯の根元が折れた。診断書を取り付け、医師に確認したところ、今回の事故が原因ではない可能性が高いとの見解であり、診断書代と弁護士費用を支払う。	1	賠：16,800 弁：324,000
	2016.12.18	広島市	東	レギュラー	仕出し・弁当 飲食店 食料品販売業 食品製造業	6,500	販売した弁当に異物が混入しており、喫食したお客の歯を損傷させた。	1	賠：118,000
ノロウイルス	2015.11.15	山口県	山口	あんしん フード君	飲食店	9,000 900	提供した料理によるノロウイルス食中毒。	33	賠：435,400 生：39,848
	2016.12.9	宮城県	黒川	あんしん フード君	飲食店	9,000 400	提供した生カキによるノロウイルス食中毒。従業員の便からノロウイルスが検出され食中毒と断定された。	5	賠：92,895
	2016.1.22	千葉県	木更津	あんしん フード君	飲食店	9,000 400	宴会に提供した料理によるノロウイルス食中毒。	9	賠：393,231 休：27,124
カンピロ バクター	2016.11.13	長崎県	諫早	レギュラー	飲食店	2,700	提供した焼きとりによるカンピロバクター食中毒。	2	賠：102,138
	2016.7.21	福島県	県南	あんしん フード君	飲食店	9,000	提供した料理によるカンピロバクター食中毒。	3	賠：124,989
黄色 ブドウ球菌	2016.11.23	岡山県	倉敷市	あんしん フード君	仕出し・弁当 飲食店 食料品販売業 食品製造業	11,000	イベントにて提供した弁当による食中毒。	6	賠：64,328
ヒスタミン	2016.9.8	仙台市	泉区	あんしん フード君	飲食店	28,200 10,800	提供したサンマのハンバーグによる食中毒。	2	賠：34,012 休：328,171
容器の欠陥	2016.12.4	岡山県	岡山市	あんしん フード君	仕出し・弁当	78,900 24,500	仕出し弁当を提供した際に汁物の蓋が外れ、提供先建物の内装およびお客の衣類を汚損させた。	—	賠：16,368
施設 賠償事故	2016.11.19	兵庫県	南但	あんしん フード君	飲食店 すし	31,200	駐車場に設置していたのぼり旗用の重し（コンクリートブロック）が通常と異なる場所に設置されており、お客が駐車しようとした際に接触し車両を破損させた。	—	施：83,065
	2016.9.16	青森県	弘前	あんしん フード君	飲食店	9,000	店内の床を清掃した際にワックスの拭き残しがあったため、お客が滑って転倒し右ひざを骨折した。	1	施：755,931
	2017.1.23	熊本県	熊本市	あんしん フード君	飲食店	22,300	従業員が配膳の際に、テーブルに置いてあったお客の携帯電話を誤って落とし破損させた。	—	施：100,030
受託物 賠償事故	2016.12.18	茨城県	常陸大宮	あんしん フード君	飲食店	9,000 900	店舗内にてお客の靴が盗難にあった。	—	受：19,580
	2017.1.10	山形県	山形	あんしん フード君	飲食店	9,000 400	お客が店内のトイレに財布を忘れ、取りに戻ったが財布は盗まれていた。	—	受：110,000
	2017.1.22	長野県	北信	あんしん フード君	旅館	4,300 1,100	従業員がお客の車両を移動中に運転を誤り、車両を破損させた。	—	受：125,540
被害者 治療費等	2016.11.25	宮崎県	高鍋西都	あんしん フード君	飲食店	9,000	提供したフグ料理を喫食したお客が体調不良となり入院した。同席した他4名に異常はなく、各種費用にて入院見舞金を支払う。	1	被：100,000
	2016.12.12	茨城県	水戸	あんしん フード君	飲食店	34,100	店内階段でお客が転倒し負傷した。各種費用にて入院見舞金を支払う。	1	被：100,000

※支払い日(2017.2.1～2.28抜粋)

※太字の箇所は共済金が100万円を超えるもの。

賠：生産物賠償金、施：施設賠償金、受：受託物賠償金、休：店舗休業補償金

被：被害者治療費等、生：生産物自体の損害、弁：弁護士費用

～ビジネスコンテスト「未来2017」～

三井住友海上火災保険株式会社
広域法人部営業第一課 VOL.158

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原 典之）は、2月13日に、企業コンソーシアム「Incubation & Innovation Initiative（以下、III）」が開催したビジネスコンテスト「未来2017」において、ベンチャー企業3社に「三井住友海上賞」を授与しました。

「未来2017」は、社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートする日本最大級のビジネスコンテストであり、当社は、保険との関連が深い独自のテーマを複数設定し、企業・個人から幅広くアイデアを募集しました。受賞した3社は、いずれも当社ビジネスとの高い親和性と優れたノウハウを有しており、今後、各分野での協業について検討を開始します。

1. 「未来2017」の概要

「未来2017」は、スタートアップ企業や既存企業からの事業分離等を支援するとともに、あらゆる企業や投資家を繋ぎ合わせることで、イノベーションを実現するプログラムです。メディカル・ヘルスケア、ロボット、AIなどの25のテーマによるビジネスコンテストを開催し、技術の事業化を目指す企業や個人からアイデアを募集しました。また、当社はIIIの参画企業として、「スマートハウス」「健康経営」をはじめとする独自のテーマを設定しました。

2. 「三井住友海上賞」について

以下の3社に「三井住友海上賞」を授与し、各分野での協業について検討していきます。

賞の名称	受賞企業	受賞理由と今後の取り組み
スマートハウス賞	HOMMA,Inc.	▶ 新規性のあるアイデアを有し、迅速なビジネス展開が期待できること。 ▶ 普及が見込まれる「スマートハウス」の付加価値向上に向けた協業を検討する。
健康経営賞	サスメド株式会社	▶ 健康経営に資する睡眠改善のノウハウを有していること。 ▶ 従業員の健康に配慮した経営で業績向上を目指す「健康経営」のサポートに向けた協業を検討する。
Financial AI賞	株式会社ココベリ インキュベート	▶ 金融機関の業務に特化したAI活用のノウハウを有していること。 ▶ 当社業務（中小企業と信など）におけるAI活用に向けた協業を検討する。

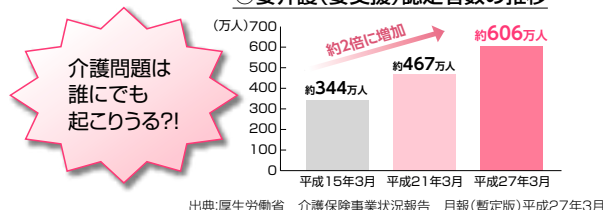
ジブラルタ生命は、食協生命共済保険取扱会社です。

ジブラルタ生命保険株式会社 VOL.158

介護のこと、ちょっと考えてみませんか？

将来もしも介護が必要になったときにご自身と大切な家族を守るため、ジブラルタ生命からのご提案です。

○要介護（要支援）認定者数の推移



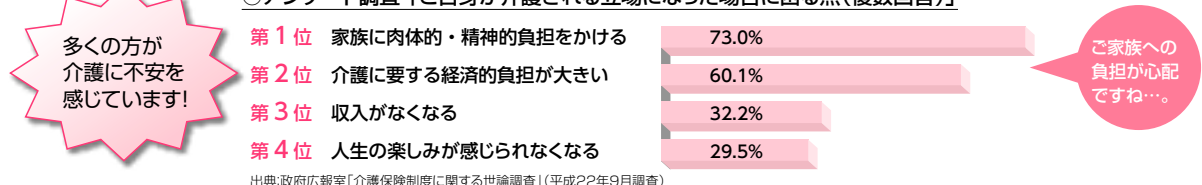
65歳以上は約5人に1人、75歳以上になると約3人に1人が要介護（要支援）認定を受けています。

○公的介護保険の範囲外にかかる費用



公的介護保険の範囲外にかかる費用とは、住宅の改造や介護用品購入などの費用を指します。

○アンケート調査「ご自身が介護される立場になった場合に困る点（複数回答）」



ジブラルタ生命では介護に備える保障もご用意しました。
くわしくは当社のライフプラン・コンサルタントにご相談ください。



Gibraltar
ジブラルタ生命

ジブラルタ生命保険株式会社：本社/〒100-8953東京都千代田区永田町2-13-10
コールセンター：TEL 0120-37（ミナ）-2269（ジブロック）

出版

INFORMATION

担当:能澤友佳

E-mail:nozawa@jfha.or.jp

祝

「ひと目でわかる! すぐに役立つ!! 異物混入を防ぐ!!」

第16回ほんづくり大賞 優秀賞 受賞!!

当協会発行の書籍「ひと目でわかる! すぐに役立つ!! 異物混入を防ぐ!!」が政刊懇談会*の第16回ほんづくり大賞で優秀賞を受賞いたしました。本書は当協会発行の書籍のなかでもとりわけ好評のベストセラーであり、このような栄誉ある賞の受賞を大変光栄に思います。このたびの受賞を励みに、今後も食品衛生の向上にお役立ていただける出版物等の発行および情報発信に努めてまいります。

*政刊懇談会…政府刊行物を発行する出版社と全国官報販売協同組合が中心となって結成された組織

選考ポイント

- ★昨今の異物混入問題について、その背景および防止対策方法ならびに食品業界の努力と苦労がよく理解できた
- ★食品製造等に從事しない一般の方にも理解できるよう平易な表現に努めており、食品業界向けとしてだけでなく、消費者や食に関係するあらゆる方がたに向けて価値ある本である



平成29年2月17日(金)東京都千代田区の東海大学校友会館にて行われた贈呈式において、記念の表彰状とトロフィーを贈呈いただきました

(桑崎専務理事(中央左)と監修の江藤諒先生(一般財団法人環境文化創造研究所常任理事・右)と当協会職員)



本書の特徴

豊富な写真と資料により、異物混入苦情の動向と状況、具体的な対策、異物検査の方法とその知識などについて、1見開き1項目、オールカラーでわかりやすく解説。巻末には改善策まで含めた多数の事例と害虫プロフィールを図鑑風に掲載。

主な収載内容

- 1 異物混入と苦情
 - 2 異物混入対策
 - ・有害生物対策
 - ・毛髪対策
 - ・硬質異物対策
 - 3 異物の検査(鑑定・同定)方法
 - ・簡易的な異物検査の手法
 - ・検体の発送
 - ・異物検査の実際
 - 4 日常の管理体制の構築
 - ・異物混入対策の基本-5S-
- 異物混入事例集 工場をよくみられる害虫プロフィール

■体裁
A4判 140ページ
■定価
3,780円(税込)
■発行
2016年6月

4月号の内容

食と健康
食品衛生研究

月刊「食と健康」

特集1 詳しく知って中毒を防ぐ!
有毒植物の誤食に気をつけよう

食中毒の原因になることが多い有毒植物の特徴と、食中毒を未然に防ぐためのポイントをわかりやすく紹介。

特集2 知れば役立つ!! 天候と食の関係

天気や気温と店舗売上にある密接な関係。その情報をデータという根拠とともに提供している、気象情報会社にうかったお話をもとに「天候と食の関係」を解説。

月刊「食品衛生研究」

- ◆HACCPによる食品衛生管理の制度化の検討
- ◆国際経済連携協定と食品安全
- ◆食品中の残留農薬等検査結果
- ◆欧米での器具・容器包装の規制
- ◆食品中の食中毒菌等の遺伝特性および制御

定期購読・書籍のご注文、お問い合わせは 公益社団法人日本食品衛生協会 出版部普及課まで
TEL 03-3403-2114 FAX 03-3403-2384 メールアドレス fukyuuka@jfha.or.jp

編集後記

新生活を始める人が多い4月は、街中にもフレッシュな空気が満ち溢れ、新年度のスタートを改めて実感します。弊紙では本年度も豊富な話題と情報を提供してまいりますので、今後ともご愛読のほどお願い申し上げます。(能澤)